

文部科学省科学研究費 基盤研究 C(2):25460772(平成 25-28)
研究課題名 周術期医療のクオリティ・インディケータとしての麻酔満足度尺度の開発
研究代表者 田中 優
研究分担者 川口昌彦、井上聡己
研究経費 計 507 万円

文部科学省科学研究費 基盤研究 C(2):25462449(平成 25-28 年度)
研究課題名 心臓血管手術中におけるレーザースペックル法による眼血流測定と術後視機能障害の検討
研究代表者 林 浩伸
研究分担者 川口昌彦、井上聡己、野村泰充、吉谷健司、緒方 奈保子、谷口繁樹、松浦豊明、岡本全弘
研究経費 計 494 万円

文部科学省科学研究費 基盤研究 C : 26462344(平成 26-28)
研究課題名 全身麻酔薬が糖尿病環境下にある癌細胞の増殖能に与える影響
研究代表者 瓦口至孝
研究経費 計 455 万円

文部科学省科学研究費 若手研究 B : 26861242(平成 26-28)
研究課題名 ミノサイクリンが発達段階の脳における全身麻酔薬の神経毒性を抑制できるか？
研究代表者 西和田 忠
研究経費 計 351 万円

文部科学省科学研究費 基盤研究 C : 26462763(平成 26 -29)
研究課題名 脳蘇生におけるアミオダロン脳保護効果に関する研究
研究代表者 井上聡己
研究分担者 川口昌彦
研究経費 計 390 万円

文部科学省科学研究費 基盤研究 C：26462372(平成 26-28 年度)
研究課題名 非眼科的手術後の眼合併症の発生状況とその誘因に関する検討
研究代表者 川口昌彦
研究分担者 松浦豊明、林 浩伸、井上聡己、緒方 奈保子、田中 優
研究経費 計 455 万円

文部科学省科学研究費 若手研究 B：15K20058(平成 27-28 年度)
研究課題名 NMBAs の中枢神経への影響の解析
研究代表者 新城 武明
研究経費 計 390 万円

文部科学省科学研究費 基盤研究 C：15K10521(平成 27-30 年度)
研究課題名 呼吸停止時の人口赤血球の有用性の検討
研究代表者 内藤 祐介
研究分担者 井上聡己、川口昌彦、酒井宏水
研究経費 計 442 万円

学生講義

川口昌彦	脳神経疾患の周術期管理	2016.4.21
渡邊恵介	ペインクリニック	2016.4.21
川口昌彦	医療安全とリスクマネジメント概論 3年	2016.5.9
田中 優	医療の質の評価とその保証 3年	2016.5.9
安宅一晃	チーム医療と医療安全管理 3年	2016.5.16
安宅一晃	チームステップスの実際 3年	2016.5.16
吉栖正典	全身麻酔薬 麻酔鎮痛薬	2016.5.26
安宅一晃	RCA 分析と危険予知トレーニング 3年	2016.5.30
安宅一晃	ケース・スタディー：医療事故とその対策 3年	2016.5.30
阿部龍一	麻酔について	2016.5.30
阿部龍一	気道管理	2016.5.30
北口美輪	術前患者管理	2016.5.30
吉栖正典	局所麻酔薬 筋弛緩薬	2016.5.31
藤原亜紀	伝達麻酔	2016.5.31

松成泰典	術中モニタリング	2016.6.2
瓦口至孝	小児麻酔・産科麻酔	2016.6.2
田中 優	麻酔と統計	2016.6.2
川口昌彦	クリニカルパスとその運用	
(医療安全 I : 小テスト、レポート含む)3年		2016.6.6
下村俊行	周術期合併症	2016.6.6
山上裕章	痛みとペインクリニック	2016.6.6
中本達夫	術後疼痛管理	2016.6.6
吉谷健司	心臓血管手術の麻酔	2016.6.7
林 浩伸	脳神経疾患の麻酔	2016.6.7
安宅一晃	集中治療と急変対応	2016.6.7
松岡弘道	緩和医療	2016.6.13
下川 充	心肺蘇生法	2016.6.13
謝 慶一	血液ガスと酸塩基平衡	2016.6.13
後藤安宣	集中治療医学総論	2016.7.12
西和田 忠	腎不全・肝不全の急性管理	2016.7.15
井上聡己	多臓器不全の病態と医療	2016.7.15
恵川淳二	呼吸不全の急性期管理	2016.7.15
川口昌彦	医療安全とリスクマネジメント概論 5年	2016.7.19
田中 優	医療の質の評価とその保証 5年	2016.7.19
安宅一晃	RCA 分析と危険予知トレーニング 5年	2016.7.20
安宅一晃	ケース・スタディー：医療事故とその対策 5年	2016.7.20
井上聡己	鎮静における安全管理	2016.7.21
瓦口至孝	安全な手術のための管理法	2016.7.21
川口昌彦	—中心静脈カテーテルの安全な実施—	2016.7.21
川口昌彦	疼痛疾患と漢方	2016.7.22

院内講義

井上聡己	麻酔周術期管理勉強会	気管切開と胸腔ドレナージ	2016.4.12
園部奨太	麻酔周術期管理勉強会	ICU における栄養管理の基本	2016.4.19
阿部龍一	麻酔周術期管理勉強会	Difficult Airway Management	2016.4.26
井上聡己	麻酔周術期管理勉強会	アナフィラキシーへの対応	2016.5.17

松成泰典	麻酔周術期管理勉強会	周術期の循環管理	2016.5.24
川口昌彦	麻酔周術期管理勉強会	中心静脈カテーテルの安全管理	2016.5.31
恵川淳二	麻酔周術期管理勉強会	人工呼吸管理の基礎	2016.6.14
西和田 忠	麻酔周術期管理勉強会	分離肺換気の管理法	2016.6.21
瓦口至孝	麻酔周術期管理勉強会	小児麻酔における救急対応	2016.6.28
木本勝大	麻酔周術期管理勉強会	神経ブロックと局所麻酔薬中毒	2016.7.12
井上聡己	麻酔周術期管理勉強会	大量出血時の対応	2016.7.26
川口昌彦	麻酔周術期管理勉強会	術後鎮痛と PCA	2016.8.9
福本倫子	麻酔周術期管理勉強会	基本的な神経診察の施行法	2016.8.16
恵川淳二	麻酔周術期管理勉強会	術後モニタリングと安全管理	2016.8.23
渡邊恵介	麻酔周術期管理勉強会	痛みの機序と治療薬	2016.9.13
藤原亜紀	麻酔周術期管理勉強会	麻薬の使用法と副作用対策	2016.9.20
四宮敏章	麻酔周術期管理勉強会	緩和医療に必要な基礎知識	2016.9.27
田中 優	麻酔周術期管理勉強会	明日から使える文献検索	2016.10.11
新城武明	麻酔周術期管理勉強会	周術期肺塞栓予防策	2016.10.18
井上聡己	麻酔周術期管理勉強会	ICU での抗生剤の使い方	2016.10.25
瓦口至孝	麻酔周術期管理勉強会	産科麻酔の up date	2016.11.11
松成泰典	麻酔周術期管理勉強会	輸血と止血凝固	2016.11.18
川口昌彦	麻酔周術期管理勉強会	周術期管理チームとアウトカム	2016.11.25
西和田 忠	麻酔周術期管理勉強会	急性腎不全と血液浄化法	2016.12.13
園部奨太	麻酔周術期管理勉強会	ICUでの鎮静とせん妄対策	2016.12.20
位田みつる	麻酔周術期管理勉強会	頸動脈疾患とモニタリング	2016.1.10
林 浩伸	麻酔周術期管理勉強会	人工心肺中の管理法	2016.1.17
蓮輪恭子	麻酔周術期管理勉強会	弁疾患の麻酔	2016.1.24
蓮輪恭子	麻酔周術期管理勉強会	冠動脈バイパス術の麻酔	2016.2.14
林 浩伸	麻酔周術期管理勉強会	Awake craniotomy の麻酔	2016.2.21
阿部龍一	麻酔周術期管理勉強会	胸腹部大動脈瘤の麻酔	2016.2.28
木本勝大	麻酔周術期管理勉強会	神経ブロック各論（上肢・下肢）	2016.3.14
寺田雄紀	麻酔周術期管理勉強会	小児心臓麻酔の基本	2016.3.21

インストラクター

インストラクター、JATEC 奈良コース

院外委員会委員

古家 仁

日本麻酔科学会監事
日本心臓血管麻酔学会監事
日本蘇生学会監事
日本神経麻酔・集中治療研究会評議員
日本ペインクリニック学会評議員
日本静脈麻酔学会評議員
日本疼痛学会評議員
日本手術医学会評議員
日本麻酔医事法制研究会評議員
日本疼痛漢方研究会常任世話人

川口昌彦

日本麻酔科学会代議員
日本臨床麻酔学会評議員
日本麻酔科学会 Journal of Anesthesia Editorial Board Section Editour
日本麻酔科学会麻酔全般ワーキンググループメンバー
日本麻酔科学会麻酔器始業点検改定ワーキンググループメンバー
日本麻酔科学会関西支部運営委員会
日本麻酔科学会 JA エディトリアルボード Clinical Monitoring, Section Editor
日本麻酔科学会 JA Clinical Report エディトリアルボード
日本麻酔科学機関誌 Journal of Anesthesia, Section editor
日本麻酔科学会学術研究推進専門部会員
日本心臓血管麻酔学会常任理事
日本蘇生学会評議員
日本蘇生学会編集委員会委員
日本神経麻酔・集中治療研究会事務局長
日本脳神経モニタリング学会理事
日本循環制御学会評議員
日本麻酔科学会代議員
日本麻酔科学会 Journal of Anesthesia Clinical Reports Editorial Board Section Editour
日本麻酔科学会 Journal of Anesthesia Editorial Board Clinical Monitoring, Section Editour
日本麻酔科学会 第55回麻酔科専門医口頭・実技試験 試験官
日本麻酔科学会 学術研究推進専門部会 部会員
日本麻酔科学会 関西支部運営委員会 委員

日本麻酔科学会 教育委員会 委員

日本麻酔科学会 第 64 回学術集会実行委員会 第 8・麻酔全般 WG サテライトメンバー

日本心臓血管麻酔学会 学術員会 脳脊髄部会委員

日本心臓血管麻酔学会 利益相反委員会委員

日本心臓血管麻酔学会 常任理事

日本ペインクリニック学会誌編集委員会査読委員

安宅一晃

日本麻酔科学会第 63 回学術集会実行委員会 第 8・麻酔全般ワーキンググループサテライトメンバー

井上聡己

日本心臓血管麻酔学会学術委員会 非開心術委員

日本心臓血管麻酔医専門医試験委員

日本集中治療医学会評議員

日本麻酔科学機関誌 Journal of Anesthesia, Associate Editorial Board Member

田中 優

EBM 麻酔研究会世話人

院内委員会委員

川口昌彦

麻酔科部長

ペインセンターセンター長

集中治療部部長

医療安全・質評価・教育対策プロジェクト長

医療安全管理委員会委員長

大学院研究指導教員 博士課程（侵襲制御・生体管理医学）

大学院研究指導教員 修士課程（侵襲制御・生体管理医学）

大学院修士課程運営委員

動物実験委員会委員
輸血療法委員会副委員長
呼吸サポートチーム(RST)チーム長
医療ガス委員会委員長
ハイブリット OP 室機種選定委員長
病院運営協議会委員
医療情報システム運営委員
脳死判定委員
臓器移植実行委員
院内がん登録委員
周術期管理センター長
医療情報システム運営委員
肺塞栓症・深部静脈血栓症予防対策専門部会委員
IVR センター運営委員
映像システム購入検討委員会委員長
救急医療運営委員
中央手術部運営委員
医療ガス安全管理委員長
医療の質評価委員
医療事故調査委員

四宮敏章（緩和ケアセンター）

緩和ケアセンターセンター長
病院運営協議会
がん診療連携拠点病院運営検討委員
緩和ケアセンター運営委員長
緩和ケアセンター外来医長

井上聡己（集中治療部）

集中治療部副部長
集中治療部医局長
医療安全推進室副室長
大学院研究指導教員 博士課程（侵襲制御・生体管理医学）
大学院研究指導教員 修士課程（侵襲制御・生体管理医学）
呼吸サポートチーム(RST)メンバー
ICT 委員

電子カルテ委員
分析・対策検討チーム
集中治療部病棟医長

渡邊恵介（ペインセンター）

ペインセンター副センター長
ペインセンター医局長
保険(レセプト)対策委員会委員
診療情報管理委員
地域医療連携院内実務委員
保険担当医長
ペインセンター外来医長

田中 優（中央手術部）

中央手術部医局長
リスクマネージャー
中央手術部連絡委員
電子カルテ委員副院長
手術・病院連携対策プロジェクト推進会議メンバー
医薬材料対策プロジェクト会議構成員

瓦口至孝（麻酔科）

中央手術部副部長
カルタヘナ法対象品管理責任者
大学院研究指導補助教員 博士課程（侵襲制御・生体管理医学）
大学院研究指導補助教員 修士課程（侵襲制御・生体管理医学）
中央手術部連絡委員委員長
ハイブリット OP 室機種選定委員
災害医療対策委員会ワーキンググループメンバー
手術・病院連携対策プロジェクト推進会議メンバー
救急医療運営委員会ワーキンググループ会議メンバー
IVR センター連絡協議会委員
映像システム購入検討委員会副委員長
手術台・無影灯・シーリングペンダント購入検討委員会委員
肺塞栓症・深部静脈血栓症予防対策専門部会コアメンバー

松成泰典（中央手術部）

麻酔科医局長
学生試験作成
Safety Net 委員
中央手術部連絡委員
臨床検査連絡委員会

阿部龍一（中央手術部）

ポリクリ担当
当直表担当

園部奨太（集中治療部）

N S Tメンバー
リスクマネージャー
電子カルテ委員
栄養サポートチームメンバー

林 浩伸（麻酔科）

麻酔科外来医長

藤原亜紀（麻酔科）

麻酔科病棟医長

西和田 忠（麻酔科）

輸血療法委員
新城武明（中央手術部）
電子カルテ委員

福本倫子（麻酔科）

リスクマネージャー

2016年業績

<著書：欧文>

なし

<著書：和文>

川口昌彦. 32.脳外科の麻酔. 麻酔科学レビュー2016.

株式会社総合医学社 監修：澄川耕二、岩崎 寛. p 191-195. 2016

北口勝康. 34.周術期静脈血栓塞栓症と抗血栓薬.

麻酔科学レビュー2016. 株式会社総合医学社 監修：澄川耕二、岩崎 寛. p 201-205. 2016

井上聡己. VIII神経麻酔に求められる薬理学の知識 1 吸入麻酔薬, 静脈麻酔薬, 筋弛緩薬.

神経麻酔. 克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 63-69. 2016

位田 みつる、川口昌彦. Xモニタリング 1 脳循環代謝モニター. 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 123-127. 2016

小川裕貴、林 浩伸、川口昌彦. Xモニタリング 2 脳機能モニタリング. 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 128-134. 2016

加藤真也、吉谷健司. XII各論・麻酔管理 C 脳動静脈奇形, もやもや病 (成人). 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 191-196. 2016

吉谷健司. 12 小児脳・脊髄疾患の麻酔管理 B 小児脳血管疾患 (A V M, もやもや病). 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 274-277. 2016

園部奨太、川口昌彦. 13 E C T (電気痙攣療法) の麻酔管理. 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 282-287. 2016

吉谷健司. 16 そのほかの麻酔管理 A 妊婦の脳血管疾患. 神経麻酔.

克誠堂出版株式会社 編集：内野博之、川口昌彦. p 310-314. 2016

阿部龍一、川口昌彦. III各種手術での脳波モニタリング 脳外科手術での電気生理学的モニタリング.
克誠堂出版株式会社 編集：松本 美志也、今井 良. p 155-166. 2016

川口昌彦. 72.運動誘発電位 麻酔科医のための困ったときの3分コンサルタント.
克誠堂出版株式会社 編集：稲田英一. p 262-264. 2016

内藤祐介、川口昌彦.

(2) モニター -脳波,頭蓋内圧,誘発電位,脳血流,生化学的検査など- 虚血性中枢神経障害の基礎と臨床.
真興公益(株)医書出版部 編集：牛島一男. p 102-128. 2016

林 浩伸、川口昌彦.

7 脳代謝モニタリング B)近赤外線分光法 (NIRS) 麻酔科医として必ず知っておきたい周術期の循環管理.
株式会社羊土社 編集：国沢卓之. p 253-255. 2016

林 浩伸、川口昌彦.

8 脳循環モニタリング A)経頭蓋超音波ドプラ法(TCD) 麻酔科医として必ず知っておきたい周術期の循環管理.
株式会社羊土社 編集：国沢卓之. p 236-258. 2016

林 浩伸、川口昌彦.

8 脳循環モニタリング B)眼血流 麻酔科医として必ず知っておきたい周術期の循環管理.
株式会社羊土社 編集：国沢卓之. p 259-261. 2016

岩井与幸、吉谷健司. I 脳神経外科・頭頸部外科領域 脳血管内手術 最先端外科手術の麻酔管理.
克誠堂出版株式会社 編集：稲垣喜三. p 3-9. 2016

林 浩伸、川口昌彦. I 脳神経外科・頭頸部外科領域 覚醒下脳手術 最先端外科手術の麻酔管理.
克誠堂出版株式会社 編集：稲垣喜三. p 17-24. 2016

窪田陽介、吉谷健司.

Q98 周術期の失明の頻度はどれくらいですか？どのような術式で多いか？その原因は何か？.

麻酔科クリニカルクエスチョン 101. 株式会社診断と治療社 編集：稲田英一. p 230-231. 2016

加藤真也、吉谷健司. Q99 適切な人工心肺の灌流圧,灌流量ほどの程度必要か?.
麻酔科クリニカルクエスチョン 101. 株式会社診断と治療社 編集:稲田英一. p 232-233. 2016

増渕哲仁、吉谷健司. Q100 超低体温循環停止ほどの程度の時間継続が可能か?.
麻酔科クリニカルクエスチョン 101. 株式会社診断と治療社 編集:稲田英一. p 234-235. 2016

川口昌彦. q 101 awake craniotomy の麻酔管理はどのように行うか?.
麻酔科クリニカルクエスチョン 101. 株式会社診断と治療社 編集:稲田英一. p 236-237. 2016

阿部龍一、川口昌彦. 運動誘発電位(ME P) 麻酔科医のための周術期のモニタリング.
株式会社中山書店 専門編集:廣田和美. p 25-38. 2016

位田 みつる、川口昌彦. 体性感覚誘発電位(SE P) 麻酔科医のための周術期のモニタリング.
株式会社中山書店 専門編集:廣田和美. p 39-51. 2016

林 浩伸、川口昌彦. 視覚誘発電位(VE P) 麻酔科医のための周術期のモニタリング.
株式会社中山書店 専門編集:廣田和美. p 52-66. 2016

位田 みつる、川口昌彦. 脳酸素飽和度モニター(NIRS) 麻酔科医のための周術期のモニタリング.
株式会社中山書店 専門編集:廣田和美. p 67-81. 2016

渡邊恵介. II-16 傍脊椎神経ブロック. ペインクリニック治療指針改定第5版.
真興公益(株)医書出版部 編集:日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会. p 41-43. 2016

渡邊恵介. III-12 筋弛緩薬. ペインクリニック治療指針改定第5版.
真興公益(株)医書出版部 編集:日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会. p 115-116. 2016

渡邊恵介. IV-C 複合性局所疼痛症候群(CRPS). ペインクリニック治療指針改定第5版.
真興公益(株)医書出版部 編集:日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会. p 144-151. 2016

渡邊恵介. H-6 胸椎椎間板ヘルニア. ペインクリニック治療指針改定第5版.
真興公益(株)医書出版部 編集:日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会. p 191-193. 2016

藤原亜紀. J-4 梨状筋症候群. ペインクリニック治療指針改定第5版.
真興公益(株)医書出版部 編集:日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会. p 225-229. 2016

田中 優.

ARDS 診療ガイドライン 2016 Part2 - GRADE システムを用いたシステマティックレビュー推奨 - .
株式会社総合医学社 編集:3学会合同 ARDS 診療ガイドライン 2016 作成委員会 一般社団法人日本呼吸器学会 一般社団法人日本呼吸療養医学会 一般社団法人日本集中治療医学会. 2016

<原著: 欧文>

Egawa J, Inoue S, Nishiwada T, Tojo T, Kimura M, Kawaguchi T, Taniguchi S, Furuya H, Kawaguchi M.

Effects of anesthetics on early postoperative cognitive outcome and intraoperative cerebral oxygen balance in patients undergoing lung surgery: a randomized clinical trial.

Can J Anaesth 63(10). p 1161-1169. 2016

Sonobe S, Inoue S, Kawaguchi M.

The effects of intensive care environment on postoperative nightmare.

J Anesth. 30(6). p 970-976. 2016

Egawa J, Inoue S, Nishiwada T, Tojo T, Kimura M, Kawaguchi T, Taniguchi S, Furuya H, Kawaguchi M.

Effects of anesthetics on early postoperative cognitive outcome and intraoperative cerebral oxygen balance in patients undergoing lung surgery: a randomized clinical trial.

Can J Anaesth. 63(10). p 1161-1169. 2016

Hironobu Hayashi, Masahiro Okamoto, Hideaki Kawanishi, Toyoaki Matsuura, Nobuoki Tabayashi, Shigeki Taniguchi, Masahiko Kawaguchi.

Ocular Blood Flow Measured Using Laser Speckle Flowgraphy During Aortic Arch Surgery With Antegrade Selective Cerebral Perfusion. *Journal of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia*. 30(3). p 613-618. 2016

Hideki Matsuura, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.

The risk of postoperative nausea and vomiting between surgical patients received propofol and sevoflurane anesthesia: A matched study. *Acta Anaesthesiologica Taiwanica*. 54(4). p 114-120. 2016

<原著・和文>

赤崎由佳、林 浩伸、高谷恒範、西村文彦、中瀬裕之、川口昌彦.
高輝度光刺激装置を用いた視覚誘発電位モニタリングの信頼性の検討.
日本臨床麻酔学会誌. 36(2). p 141-146. 2016

赤崎由佳、小野寺 広希、川西秀明、松成泰典、瓦口至孝、井上聡己、下村俊行、川口昌彦.
脊髄くも膜下麻酔で施行した帝王切開術後の呼吸抑制の発生についての調査.
分娩と麻酔. 98. p 125-130. 2016

熱田 淳、渡邊恵介、藤原亜紀、篠原こずえ、川口昌彦、橋爪圭司.
Dynamic myelography による脳脊髄液漏出点検出の試み.
日本ペインクリニック学会誌 23. p 529-533. 2016

<総説その他：欧文>

Egawa J, Pearn ML, Lemkuil BP, Patel PM, Head BP.
Membrane lipid rafts and neurobiology: age-related changes in membrane lipids and loss of neuronal function. *J Physiol*. 594(16). p 4565-4579. 2016

Katsuyasu Kitaguchi, Noriyuki Sasaoka, Tsuyoshi Soeda, Junji Egawa.
Implication of Dietary Supplements and Herbal Medicines in Perioperative period Masui.
65(11). p 1152-1159. 2016

Takeyama M, Nogami K, Shida Y, Yada K, Hirose T, Hayata Y, Tabayashi N, Taniguchi S, Akasaki Y, Kawaraguchi Y, Kawaguchi M, Shima M.

Successful haemostatic management of replacement of the ascending aorta for type A acute aortic dissection in a patient with mild haemophilia B. *Haemophilia*. 22. p 109-111. 2016

Satoki Inoue. Achieving both patient safety and developing trainees' airway skills.

British Journal of Anaesthesia. 117(1). p 138-139. 2016

Yuu Tanaka, Masahiko Kawaguchi, Yoshinori Noguchi, Kenji Yoshitani, Mikito Kawamata, Kenichi Masui, Takeo Nakayama, Yoshitugu Yamada.

Systematic review of motor evoked potentials monitoring during thoracic and thoracoabdominal aortic aneurysm open repair surgery: a diagnostic meta-analysis.

Journal of Anesthesia. 30(6). p 1037-1050. 2016

Aki Fujiwara, Keisuke Watanabe, Keiji Hashizume, Kozue Shinohara, Michiko Fukumoto, Katsuhiko Kimoto, Masahiko Kawaguchi.

Transforaminal epidural blood patch for intractable spontaneous cerebrospinal fluid leak: a case report. *Springer*. p 1-5. 2016

Yasunori Matsunari, Mitsuhiko Sugimoto, Masaaki Doi, Hideto Matsui, Masahiko Kawaguchi.

Functional characterization of tissue factor in von Willebrand factor-dependent thrombus formation under whole blood flow conditions.

International Journal of Hematology. 104(6). p 661-668. 2016

Nao Umei, Kazuaki Atagi, Hideo Okuno, Seino Utsuke, Yasuhiro Otsuka, Atsushi Ujiri, Hideki Shimaoka.

Impact of mobilisation therapy on the haemodynamic and respiratory status of elderly intubated patients in an intensive care unit: A retrospective analysis.

Intensive and critical care nursing. 35. p 16-21. 2016

<総説その他：和文>

寺田雄紀、橘 一也、竹内宗之、木内恵子.

ダウン症候群児と非ダウン症候群児における心臓手術後急性期の人工呼吸中の鎮痛・鎮静薬必要量の比較.
麻酔. 65(1). p 56-61. 2016

安宅一晃. JAMS 教育セミナーMET コース 災害時の手術室対応.

日本臨床麻酔学会誌. 36(1). p 118. 2016.

児玉貴光、鹿瀬陽一、中川雅史、安宅一晃、中川 隆.

JAMS 教育セミナーMET コース 手術室における危機管理－手術室火災への対応－.

日本臨床麻酔学会誌. 36(1). p 119-126. 2016

位田 みつる、橘一也、竹内宗之.

新生児・小児の挿管チューブ管理：チューブトラブルの早期発見と対策（特集 呼吸ケアスタッフはマスターせよ！気道のチューブ選択・管理・固定法のすべて）. 呼吸器ケア. 14(3). p 227-233. 2016

羽場政法、駒澤伸泰、安宅一晃. 麻酔科医における鎮静教育の意義.

日本臨床麻酔学会誌. 36(2). p 251-256. 2016

林 浩伸、川口昌彦. 今後必要となる術中神経モニタリング. 臨床麻酔. 40(5). p 733-740. 2016

松浦秀紀、藤本祐子、岩田敏男、加藤晴登. 高齢女性の抜管直後に陰圧性肺水腫をきたした1例.

麻酔と蘇生. 52(2). p 47-49. 2016

橋爪圭司、渡邊恵介. 低髄液圧症候群の治療. 臨床麻酔. 40(1). p 55-59. 2016

渡邊恵介. 神経障害痛患者に対する27年にわたる治療方針の変化：リハビリテーションへの動機づけが困難であった患者と新しい治療関係構築に至った治療者の気づき.

ペインクリニック. 37(別冊春). S285-S294. 2016

渡邊恵介. X線、超音波を用いた神経根ブロック. ペインクリニック. 37(7). p 871-881. 2016

恵川淳二. UCSD 留学記. Anet. 20(3). p 43-45. 2016

北口勝康、佐々岡 紀之、添田 毅、恵川淳二. サプリメント・漢方薬.
麻酔. 65(11). p 1152-1159. 2016

木本勝大、渡邊恵介、藤原亜紀、篠原 こずえ、福本倫子、川口昌彦.
他院発症の硬膜穿刺後頭痛 (Postdural Puncture Headache) の検討. 慢性疼痛. 35(1). p 34-37. 2016

田中 優、川口昌彦. 論文をいかに読み解くか? - あなたもデータに騙されています - 観察研究.
日本臨床麻酔学会誌. 36(7). p 676-680. 2016

児玉貴光、鹿瀬陽一、中川雅史、安宅一晃、中川 隆.
JAMS 教育セミナーMET コース 手術室における危機管理 - 手術室火災への対応 - .
日本臨床麻酔学会誌. 36(1). p 119-126. 2016

羽場政法、駒澤伸泰、安宅一晃. 麻酔科医における鎮静教育の意義.
日本臨床麻酔学会誌. 36(2). p 251-256. 2016

<国際学会発表：特別講演>

Kenji Yoshitani. Failure to extubate is a failure in anaesthesia.
16 t h World Congress of Anaesthesiologists. 2016.8.30. Hong Kong

Masahiko Kawaguchi. Controversies with the use of muscle relaxants during motor evoked potentials and
EMG. 16 t h World Congress of Anaesthesiologists. 2016.8.29. Hong Kong

<国内学会発表：特別講演>

川口昌彦. 周術期神経合併症とその対策. 山梨麻酔懇話会. 2016.12.17. 山梨

川口昌彦. 中枢神経モニタリングの基礎と臨床. 日本臨床麻酔学会第36回大会. 2016.11.4. 高知

川口昌彦、吉谷健司、石田和慶、前川謙悟、宮脇 宏、内野博之、垣花 学.
近赤外線脳酸素モニターの適応と有用性. 日本心臓血管麻酔学会第21回学術大会. 2016.9.16. 横浜

阿部龍一. 物語の中に描かれた医療～麻酔、手術、輸液など～.
第3回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

瓦口至孝. 麻酔概論（鎮痛・鎮静）・麻酔中のモニタリング I（ECG・血圧・BIS・INVOS）・麻酔中のモニタリング II（パルスオキシメーター・カプノメータ・筋弛緩モニタ）.
平成28年度第1回手術関連指定講習会. 2016.9.3. 東京

川口昌彦. 健康長寿から学ぶ周術期管理. 第4回周術期体液栄養管理研究会. 16.7.1. 京都

林 浩伸. なぜ、大血管手術では運動誘発電位をうまくモニターできないの？.
第6回奈良術中神経モニター講習会. 2016.6.11. 大阪

林 浩伸、高谷恒範、山本 さよみ. 運動誘発電位・視覚誘発電位.
第6回奈良術中神経モニター講習会. 2016.6.11. 大阪

川口昌彦. 術中神経モニターの問題点と今後の動向.
第27回日本臨床モニター学会総会. 2016.4.29. 沖縄

川口昌彦. 超高齢社会における脳神経外科：麻酔科から見た手術適応の再考.
第29回日本老年脳神経外科学会. 2016.4.23. 奈良

惠川淳二. USCD での2年間の留学を終えて. 第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

橋爪圭司. 頸椎疾患のペインクリニックー透視化インターベンショナル治療を中心にー.
第14回痛みの臨床フォーラム. 2016.2.6. 大阪

川口昌彦. 真のアウトカムとしての術後脳障害の現状とその対策.
第21回青森周術期セミナー. 2016.1.23. 青森

川口昌彦. 慢性痛に対する薬物療法の update. 第42回配置従事者大会. 2016.1.6. 奈良

溝端亮兵、高谷恒範、山本 さよみ、梅木弥生、山崎正晴、西村文彦、松田良介、本山 靖、中瀬裕之、
林 浩伸、川口昌彦.

内頸動脈狭窄症における脳派検査と運動誘発電位モニタリングの有用性について.
第29回日本老年脳神経外科学会. 2016.4.23. 奈良

<国際学会発表：優秀演題>

Miwa Kishimoto, Hayato Yamana, Satoki Inoue, Tatsuya Noda, Masahiko Kawaguchi, Tomoaki Imamura.
Sivelestat sodium and mortality in severe pneumonia patients requiring mechanical ventilation: An
observational nationwide study.

European Society of Anaesthesiology 24 Rue des Comediens. 2016.5.28. London

<国内学会発表：優秀演題>

新城武明、林 浩伸、高谷恒範、川口昌彦.

脊髄係留解除手術における外肛門括約筋と下肢からの運動誘発電位の検討.

第20回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.15. 札幌

吉谷健司. 近赤外分光法による脳酸素モニター-歴史・技術・応用.
第 20 回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.16. 札幌

櫻井 龍、吉谷健司、大西佳彦.
内頸椎動脈内膜剥離術における内頸動脈クランプ中の血圧維持に影響を及ぼす因子.
第 20 回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.15. 札幌

岸本美和、山名隼人、井上聡己、康永秀生、川口昌彦、今村知明.
人工呼吸管理を要する重症肺炎患者に対するシベレスタット早期投与と死亡率との関連：DPC データを用いた傾向スコア研究. 日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

新城武明、林 浩伸、川口昌彦. 腰仙部脊髄手術中における球海綿体反射モニタリングの検討.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

杉田 匠、瓦口至孝、西和田 忠、植村景子、川口昌彦.
セボフルランがヒト肝癌由来細胞株 HepG 2 の過酸化水素誘導性細胞死に与える影響.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

<国際学会発表：シンポジウム>

なし

<国内学会発表：シンポジウム>

木本勝大. 神経ブロックを中心とした当科の帯状疱疹痛の治療戦略.
第 3 回 kansai Pain Forum. 2016.11.26. 大阪

田中 優、川口昌彦. 術後痛と回復の質. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.3. 高知

川口昌彦. 麻酔科から見た術中運動誘発電位モニターの問題点と今後の対応.
第 46 回日本臨床神経生理学学会. 2016.10.27. 福島

杉田 匠、松成泰典、杉本浩士、萱島通徳、川口昌彦、古家 仁.
奈良県立医科大学附属病院における麻酔アシスタントの現状.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.18. 横浜

安宅一晃. Rapid Response System の概念. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.17. 横浜

林 浩伸、川口昌彦. 選択的脳分離体外循環と部分体外循環の基礎とその術中管理法.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

林 浩伸、川口昌彦. これから海外留学に向かう立場から.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

加藤真也、吉谷健司. これから海外留学に行くにあたって.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

仲野有紀. M&M カンファランス症例 1.
第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪.

小川裕貴. M&M カンファランス症例 2.第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

内藤祐介. M&M カンファランス. 第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

赤崎由佳. M&M カンファランス. 第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

吉谷健司. 大血管モニタリング. 第2回術中脳脊髄モニタリングセミナー. 2016.8.7. 大阪

川口昌彦. チームとしての、モニタリングシステムの構築法.
第2回術中脳脊髄モニタリングセミナー. 2016.8.7. 大阪

川口昌彦、吉谷健司、福岡尚和、和泉俊輔、田中 聡、高谷恒範.
大血管手術モニタリングコース：ハンズオン. 第2回術中脳脊髄モニタリングセミナー. 2016.8.6. 大阪

川口昌彦. 術中誘発電位モニタリングの基礎と実践.
第20回日本神経麻酔集中治療学会. 2015.7.16. 札幌

橋爪圭司. Disc-FX®の臨床経験について. 日本ペインクリニック学会第50回大会. 2016.7.7. 横浜

安宅一晃. 手術室における医療安全：ノンテクニカルスキルに関して.
第41回日本外科系連合学会学術集会. 2016.6.16. 大阪

北口勝康. 周術期における静脈血栓塞栓症と抗凝固療法.
日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.28. 福岡

恵川淳二. 研究留学のススメ：ゼロからのスタート. 日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.27. 福岡

安宅一晃. 救急初療室における鎮静. 日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.27. 福岡

西川精宣、後藤安宣、岡田尚子、吉富 修、小田 裕、河本昌志.
周術期の危機管理：手術室での調和、安全、責任. 日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.27. 福岡

川口昌彦. 脳外科手術における中枢神経機能モニター.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

田中 優. 医療経済. 日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

篠原 こずえ、下田孝司、藤原亜紀、渡邊恵介. 腕神経叢ブロックは鎮痛面、コスト面で有効であるか.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

吉富 修、岡田尚子、後藤安宣. 周術期の危機管理：手術室での調和、安全、責任.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.26. 福岡

川瀬 小百合、瓦口至孝、内藤祐介、田中 優、川口昌彦.
子宮頸部円錐切除術における麻酔方法の違いが麻酔満足度に与える影響.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.26. 福岡

山上裕章. こだわりの神経ブロック. 第 46 回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

橋爪圭司. 慢性痛に対するインターベンショナル治療の位置づけ.
第 45 回日本慢性疼痛学会. 2016.2.27. 佐賀

安宅一晃. 高機能シミュレーターをもちいた集中治療室での患者アセスメントトレーニング.
第 2 回メディカルジャパン. 2016.2.26. 大阪

川口昌彦. CVSAP(Cardiovascular Surgery & Anesthesia & Perfusion)共同企画 心大血管手術の中枢神経保護戦略 麻酔科医と ME の視点から. 第 46 回日本心臓血管外科学会学術総会. 2016.2.15. 名古屋

安宅一晃. 医療事故調査制度とシミュレーション.
第 11 回日本医学シミュレーション学会学術集会. 2016.1.30. 東京

<国際学会発表：一般演題>

Kohshi Hattori, Kenji Yoshitani, Yuki Nakamori, Eiki Kanemaru, Tomoyuki Iwai, Ryo Sakurai, Yoshihiko Onish.

Gray and White Matter Spinal Cord Infarction had an Association With Permanent Motor Deficits After Thoracoabdominal and Descending Aortic Aneurysms Repair.

The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Ryo Sakurai, Tomoyuki Iwai, Kohshi Hattori, Yuki Nakamori, Eiki Kanemaru, Kenji Yoshitani, Yoshihiko Ohnishi.

Effects of Antihypertensive Medicines on Hypotension During Carotid Endarterectomy.

The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Yuki Nakamori, Kenji Yoshitani M.D., Eiki Kanemaru M.D., Kohshi Hattori M.D., Tomoyuki Iwai M.D., Ryo Sakurai M.D., Yoshihiko Ohnishi M.D.

Factors of Postoperative Transient Ischemic Attack in Pediatric Patients With Moyamoya Disease. The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Oi Ayako, Hironobu Hayashi, Yuki Ogawa, Hideaki Kawanishi.

The Association Between the Ophthalmic Arterial Blood Flow Velocity and the Radial Arterial Blood Pressure During Aortic Arch Surgery With Selective Cerebral Perfusion.

The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Yuki Ogawa, Hironobu Hayashi, Hideaki Kawanishi, Masahiko Kawaguchi.

The Evaluation of Optic Nerve Sheath Diameter Using Ultrasound During Cardiovascular Surgery With Cardiopulmonary Bypass.

The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Atsushi Sawada, Benjamin E. Illum, Minyu Jian, Jesse Wackerbarth, Junji Egawa, Jan M. Schilling, Martin Marsala, Michiaki Yamakage, Piyush M. Patel, Brian Head.

Neuron-targeted Caveolin-1 Delays Onset and Extends Survival in the hSOD1G93A Mouse Model of Amyotrophic Lateral Sclerosis.

The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting, 2016.10.25. Chicago

Takeaki Shinjo, Hironobu Hayashi, Tsunenori Takatani, Masahiko Kawaguchi.
Evaluation of Intraoperative Monitoring of the Bulbocavernosus Reflex in Tethered Cord Surgery. The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting. 2016.10.24. Chicago

Eiki Kanemaru, Kenji Yoshitani, Ryo Sakurai, Tomoyuki Iwai, Kohshi Hattori, Yuki Nakamori, Yoshihiko Ohnishi.
Recovery Time of Motor Evoked Potential in Rewarming Phase After Deep Hypothermic Circulatory Arrest. The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting. 2016.10.24. Chicago

Junji Egawa, Hideaki Kawanishi, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.
Incidence of Life-threatening Respiratory Events after Laparoscopic Colon Surgery With or Without Continuous Respiratory Rate Monitoring. The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting. 2016.10.23. Chicago

Tomoyuki Iwai, Kenji Yoshitani, Kohshi Hattori, Eiki Kanemaru, Yuki Nakamori, Yoshihiko Ohnishi.
Comparison of the FORE-SIGHT ELITE and the INVOS 5100C: Effects of Hemoglobin Concentration, Area of the Cerebrospinal Fluid Layer, and PaCO₂ on rSO₂ Values. The ANESTHESIOLOGY™ 2016 Annual Meeting. 2016.10.23. Chicago

Atsushi Sawada, Benjamin E. Illum, Minyu Jian, Jesse Wackerbarth, Junji Egawa, Jan M. Schilling, Martin Marsala, Michiaki Yamakage, Piyush M. Patel, Brian Head.
Neuron-targeted Caveolin-1 Delays Onset and Extends Survival in the hSOD1G93A Mouse Model of Amyotrophic Lateral Sclerosis. The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Junji Egawa, Hideaki Kawanishi, Satoki Inoue, Masahiko Kawaguchi.
Incidence of Life-threatening Respiratory Events after Laparoscopic Colon Surgery With or Without Continuous Respiratory Rate Monitoring. The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Kohshi Hattori, Kenji Yoshitani, Yuki Nakamori, Eiki Kanemaru, Tomoyuki Iwai, Ryo Sakurai, Yoshihiko Onish.

Gray and White Matter Spinal Cord Infarction had an Association With Permanent Motor Deficits After Thoracoabdominal and Descending Aortic Aneurysms Repair.

The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Ryo Sakurai, Tomoyuki Iwai, Kohshi Hattori, Yuki Nakamori, Eiki Kanemaru, Kenji Yoshitani, Yoshihiko Ohnishi.

Effects of Antihypertensive Medicines on Hypotension During Carotid Endarterectomy.

The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Yuki Nakamori, Kenji Yoshitani M.D., Eiki Kanemaru M.D., Kohshi Hattori M.D., Tomoyuki Iwai M.D., Ryo Sakurai M.D., Yoshihiko Ohnishi M.D.

Factors of Postoperative Transient Ischemic Attack in Pediatric Patients With Moyamoya Disease. The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Oi Ayako, Hironobu Hayashi, Yuki Ogawa, Hideaki Kawanishi The Association Between the Ophthalmic Arterial Blood Flow Velocity and the Radial Arterial Blood Pressure During Aortic Arch Surgery With Selective Cerebral Perfusion The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Oi Ayako, Hironobu Hayashi, Yuki Ogawa, Hideaki Kawanishi.

The Association Between the Ophthalmic Arterial Blood Flow Velocity and the Radial Arterial Blood Pressure During Aortic Arch Surgery With Selective Cerebral Perfusion.

The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Yuki Ogawa, Hironobu Hayashi, Hideaki Kawanishi, Masahiko Kawaguchi.

The Evaluation of Optic Nerve Sheath Diameter Using Ultrasound During Cardiovascular Surgery With Cardiopulmonary Bypass.

The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Takeaki Shinjo, Hironobu Hayashi, Tsunenori Takatani, Masahiko Kawaguchi.
Evaluation of Intraoperative Monitoring of the Bulbocavernosus Reflex in Tethered Cord Surgery. The
44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Eiki Kanemaru, Kenji Yoshitani, Ryo Sakurai, Tomoyuki Iwai, Kohshi Hattori, Yuki Nakamori, Yoshihiko
Ohnishi.
Recovery Time of Motor Evoked Potential in Rewarming Phase After Deep Hypothermic Circulatory Arrest.
The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Tomoyuki Iwai, Kenji Yoshitani, Kohshi Hattori, Eiki Kanemaru, Yuki Nakamori, Yoshihiko Ohnishi.
Comparison of the FORE-SIGHT ELITE and the INVOS 5100C: Effects of Hemoglobin Concentration,
Area of the Cerebrospinal Fluid Layer, and PaCO₂ on rSO₂ Values.
The 44th Annual Meeting of Neurosurgical Anesthesia and Critical Care 2016. 2016.10.21. Chicago

Hironobu Hayashi, Tsunenori Takatani, Ayako Ooi, Masahiko Kawaguchi.
Evaluation of Facial Nerve Motor Evoked Potential Monitoring During Skull Base Surgery.
16th World Congress of Anaesthesiologists. 2016.8.30. Hong Kong

Hideaki Kawanishi, Hironobu Hayashi, Masahiro Okamoto, Masahiko Kawaguchi.
The changes of ocular blood flow measured by laser speckle flowgraphy and regional cerebral oxygen
saturation during aortic arch surgery with selective cerebral perfusion.
The SCA 38th Annual Meeting & Workshops. 2016.4.5. San Diego

<国内学会発表：一般演題>

福本倫子. 麻薬依存症のがんサバイバー診療経験. 第7回関西痛みの診療研究会. 2016.12.17. 大阪

北口美輪、位田 みつる、松成泰典、瓦口至孝、川口昌彦.
HIV 感染合併妊婦に対する帝王切開術の1例. 第120回日本産科麻酔学会学術集会. 2016.11.26. 東京

葛本直哉、小川裕貴、森岡匡世、岩田正人、中山佳奈、松澤伸好、下村俊行、河 元洋.
知的障害妊婦に対して、全麻下に硬膜外カテーテルを挿入し、人工妊娠中絶を行った一例.
第 120 回日本産科麻酔学会学術集会. 2016.11.26. 東京

藤原亜紀. 急性期帯状疱疹に対する神経ブロック治療の有効性.
第 24 回奈良痛みの治療研究会. 2016.11.19. 奈良

福本倫子. 難治性帯状疱疹痛に対する脊椎刺激療法. 第 24 回奈良痛みの治療研究会. 2016.11.19. 奈良

安宅一晃. 集中治療におけるインシデントの分析.
第 4 4 回日本救急医学会総会・学術集会. 2016.11.18. 東京

玉置 有美子、瓦口至孝、川口昌彦.
肺血栓塞栓症発症予防に一時的下大静脈フィルターを用いて周術期管理を行った 2 症例.
第 38 回日本手術医学会. 2016.11.5. 沖縄

児玉貴光、中川雅史. 手術室における火災対応教育. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.5. 高知

仲野有紀、松成泰典.
体外循環を用いた心臓手術の際、二度目のヘパリン暴露でヘパリン起因性血小板減少症を発症した一症例. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.5. 高知

藤田剛史、林 浩伸、川口昌彦.
心臓血管外科手術における FORE-SIGHT ELITE と INVOS 5100C による局所脳酸素飽和度の比較.
日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4. 高知

川西秀明、恵川淳二、塩田 隆、井上聡己、川口昌彦.
当院におけるアコースティック呼吸数モニタリングシステムの経時測定データ整理テンプレートの作成
について. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4. 高知

位田 みつる、内藤祐介、橘 一也、木内恵子.

無痛分娩から移行した帝王切開時の麻酔方法についての検討. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4.
高知

山木良一、赤崎由佳、中田宏美、北山 麻祐子、門野環奈、森下 淳、重松文子、熊野穂高.

帝王切開術後に肺水腫を来たし、人工呼吸管理を必要とした妊娠高血圧症例.

日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4. 高知

岩田正人、葛本直哉、森岡匡世、中山佳奈、松澤伸好、下村俊行.

乳幼児泌尿器科手術の術後興奮に超音波ガイド下神経ブロックとケタミンの併用が及ぼす影響の検討.

日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4. 高知

森下 淳、北山 麻祐子、中田宏美、門野環奈、赤崎由佳、重松文子、山木良一、熊野穂高.

当院の小児患者症例における麻酔時間延長の原因についての検討.

日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.4. 高知

江渕慧悟、窪田陽介、稲富佑弦、吉谷健司、大西佳彦.

過去 5 年間の TAVI 中に重篤な合併症を来し補助循環を必要とした 6 症例の術前の諸項目および予後に対する検討. 日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.3. 高知

赤崎由佳、熊野穂高、山木良一、森下 淳、重松文子、中田宏美、北山 麻祐子、門野環奈.

抜管後に陰圧性肺水腫が疑われ再挿管となった 2 症例.

日本臨床麻酔学会第 36 回大会. 2016.11.3. 高知

高谷恒範、本山 靖、山本 さよみ、林 浩伸、竹島靖浩、松田良介、朴 永銖、川口昌彦、中瀬裕之、

山崎正晴. 閾値上刺激による経頭蓋顔面神経運動誘発電位の検討.

第 46 回日本臨床神経生理学学会. 2016.10.28. 福島

森下 淳、赤崎由佳. まれな疾患を合併する患児の時間外緊急手術の麻酔経験:メチルクロトニルグリシ

ン尿症. 日本小児麻酔学会第 22 回大会. 2016.10.9. 横浜

山村祐司、瓦口至孝、寺田雄紀、新城武明、松成泰典、位田 みつる、川口昌彦。
小児てんかん外科手術における周術期合併症の検討。日本小児麻酔学会第 22 回大会。2016.10.9。横浜

下川 亮、位田 みつる、有本祥子、前平弥智、内藤祐介、川村 篤、橘 一也、木内恵子。
小児の硬膜外持続鎮痛における予定外中止症例についての検討。
日本小児麻酔学会第 22 回大会。2016.10.9。横浜

堀内俊孝、栗田直子、山口綾子、北川和彦、竹田政史、謝 慶一、長畑敏弘。
上行および弓部大動脈手術における中等度低体温循環停止時間が術後腎機能に及ぼす影響。
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.17。横浜

岩井与幸、中森裕毅、長峯達成、金丸栄樹、江渕慧悟、田中裕一、吉谷健司、大西佳彦。
脊髄梗塞の重症度が大血管手術後の恒久的運動障害に関連する：胸腹部大動脈瘤と下行大動脈瘤 20 症例
の検討。日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.17。横浜

玉置 有美子、松成泰典、杉本浩士、寺田雄紀、瓦口至孝、蓮輪恭子、川口昌彦。
アトピー性皮膚炎から感染症心内膜炎を発症し、大動脈基部置換に長時間の人口心肺を要した一症例。
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.17。横浜

瓦口至孝。肺エコー診断の基本 B of ABCD-sonography～肺エコー診断の基本を学ぶ～。
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.17。横浜

中森裕毅、吉谷健司、金丸栄樹、岩井与幸、大西佳彦。多発する血管病変を有した Loey-Dietz Syndrome
に対する二度の麻酔経験。日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.16。横浜

服部貢士、中森裕毅、金丸栄樹、長峯達成、岩井与幸、櫻井 龍、吉谷健司、大西佳彦。
脊髄梗塞の重症度が大血管手術後の恒久的運動障害に関連する：胸腹部大動脈瘤と下行大
動脈瘤 20 症例の検討。日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会。2016.9.16。横浜

植村景子、林 浩伸、松田良介、瓦口至孝、川口昌彦.

神経膠腫に対する Awake craniotomy において、脳機能タスクが完遂不可能であった3症例の検討.
第 14 回日本 Awake Surgery 学会. 2016.9.8. 東京

松田良介、田中祥貴、尾本幸治、植村景子、林 浩伸、西村文彦、本山 靖、朴 永銖、川口昌彦、中瀬裕之. 覚醒下手術による優位側頭頂葉機能温存～計算中枢同定の試み～.

第 14 回日本 Awake Surgery 学会. 2016.9.8. 東京

江渕慧悟、前田琢磨、服部貢士、吉河 惇、吉谷健司、大西佳彦.

低心機能患者における第四世代 FloTrac/Vigileo システムの精度と追従性.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

山本 由美子、森下 淳、山木良一、熊野穂高、小松久男.

高度貧血を呈した出血性胃潰瘍によるショックに対し、無輸血で集中治療を行ったまれな症例.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

古川 遥、林 浩伸、高谷恒範、川口昌彦.

小脳橋角部腫瘍摘出術において顔面神経運動誘発電位が偽陽性であった一症例.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

堀内俊孝、北川和彦、栗田直子、山口綾子、竹田政史、長畑敏弘.

乳癌術後急性期痛に対する傍脊椎ブロックと前胸壁ブロックの鎮痛効果の後ろ剥き比較.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

山仲貴之、葛本直也、森岡匡世、岩田正人、松澤伸好、下村俊行.

抜管後に呼吸困難をきたした腕神経叢ブロック併用全身麻酔の一例.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

椿 康輔、呉原弘吉、後藤安宣、沖田寿一、立野里織、西和田 史子.

帝王切開術後の血圧低下が初期症状であった羊水塞栓症の 1 例.

日本麻酔科学会第 62 回関西支部学術集会. 2016.9.3. 大阪

大井彩子、林 浩伸、高谷恒範、川口昌彦.
頭蓋底腫瘍摘出術における顔面神経運動誘発電位モニターの信頼性の検討.
第 20 回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.16. 札幌

林 浩伸、藤田剛史、川口昌彦.
胸部大血管手術中に FORE-SITE ELITE と INVOS5100C による局所脳酸素飽和度が乖離した 2 症例.
第 20 回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.16. 札幌

中森裕毅、吉谷健司、大西佳彦.
もやもや病血行再建術後の小児患者における急性期の一過性脳虚血発作に関連する因子の検討.
第 20 回日本神経麻酔集中治療学会. 2016.7.16. 札幌

内藤祐介、井上聡己、園部奨太、安宅一晃、川口昌彦.
T A F R O 症候群におけるトシリズマブ投与中に血漿交換にて症状の悪化がみられた一例.
第 61 回日本集中治療医学会近畿地方会. 2016.7.9. 大阪

福本倫子、渡邊恵介、藤原亜紀、木本勝大、篠原 こずえ、橋爪圭司、川口昌彦.
高齢者における脳脊髄液漏出症の特徴. 日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

木本勝大、渡邊恵介、藤原亜紀、篠原 こずえ、福本倫子、川口昌彦.
特発性脳脊髄液漏出症の臨床的兆候とその治療の有効性.
日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

藤原亜紀、渡邊恵介、篠原 こずえ、福本倫子、木本勝大、川口昌彦.
硬膜外自家血パッチ時に自家血のクモ膜下流入を起こした 1 症例.
日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

篠原 こずえ、渡邊恵介、藤原亜紀、木本勝大、福本倫子、川口昌彦.
鎖骨手術時に施行するエコーガイド下神経ブロックの選択と術後鎮痛.
日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

山上裕章、塩見 由紀代. 神経根パルス高周波法が奏功した腰椎由来の足底部痛4症例.
日本ペインクリニック学会第50回大会. 2016.7.9. 横浜

田原一樹、山崎正晴、井川大輔、中村由美、伊豆原 知恵、小林 絢、小林慎治、谷川恵子、厚坊浩史、
四宮敏章. がん性疼痛に対して、オピオイドを初めて投与された場合の嘔気に影響する要因の分析.
日本ペインクリニック学会第50回大会. 2016.7.9. 横浜

高谷恒範、山本 さよみ、梅木弥生、山崎正晴、中川一郎、松田良介、本山 靖、中瀬裕之、林 浩伸、
川口昌彦.
頸動脈内膜剥離術において術中脳波が運動誘発電位に先行して有意な変化を呈した一例.
第22回日本脳神経モニタリング学会. 2016.7.2. 東京

下川 充、石田泰史、吉村 淳、松本昌美.
南奈良総合医療センター開院報告ー県立五條病院休院および患者移送の計画と経過ー.
奈良県医師会救急医学会総会並びに第39回学術集会. 2016.6.11. 奈良

石田泰史、松本昌美、川野貴弘、小島康宣、下川 充、吉村 淳.
南奈良総合医療センター開院報告ー救急センターの現場から(第1報)ー.
奈良県医師会救急医学会総会並びに第39回学術集会. 2016.6.11. 奈良

田中 優、百崎 良、堀川博誠.
呼吸器リハビリテーションガイドラインの比較ーA G R E E 2を使用してー.
第53階日本リハビリテーション医学会学術集会. 2016.6.9. 京都

羽場政法、伊良波浩、吹田 奈津子、駒澤伸泰、安宅一晃.
鎮静頻度、目的、医療安全管理に対する診療科別比較検討ー鎮静評価、モニタリングの有無を含めてー.
日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.27. 福岡

紺田 真規子、秋山太助、平尾 収、稲森紀子、西村信哉.
当院における開心術後縦隔炎の危険因子の検討. 日本麻酔科学会第63回学術集会. 2016.5.27. 福岡

福本倫子、渡邊恵介、藤原亜紀、木本勝大、橋爪圭司、川口昌彦。
亜急性期帯状疱疹痛に対する脊髄刺激療法の有効性の検討。
日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.27。福岡

森下 淳、北山 麻祐子、門野環奈、重松文子、山木良一、熊野穂高。
研修医が気管挿管を行うと時間は余分にかかるのか？。
日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.27。福岡

西和田 忠、瓦口至孝、杉田 匠、植村景子、川口昌彦。
トラマドールとその活性代謝物がヒト非小細胞癌由来細胞株H358 の増殖能およびアポトーシスに与える影響。日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

岩田正人、赤崎由佳、中山佳奈、松澤伸好、葛本直哉、下村俊行。
緒音波ガイド下腹横筋膜面ブロック後方アプローチ法が腹腔鏡下腎臓手術の術後鎮痛に及ぼす効果の検討。日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

藤原亜紀、渡邊恵介、福本倫子、木本勝大、篠原 こずえ、川口昌彦。
初期研修医に対するペインクリニック研修の試み。日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

山中 浩太郎、内藤祐介、藤田剛史、井上聡己、川口昌彦。
当院における近年の術中覚醒頻度に関する検討。日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

吉村季恵、山村祐司、野村泰充、田中 優、内藤祐介、川口昌彦。
当院における周術期管理センター設立前後の多職種介入およびアウトカムの変化に関する予備的検討。
日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

Sigdel Surakshya、Hironobu Hayashi、Yuki Ogawa、Hideyuki Ohnishi、Masahiko Kawaguchi。
Feasibility of National Eye Institute Visual Function Questionnaire for the patients undergoing Spinal Surgery- A preliminary study。日本麻酔科学会第 63 回学術集会。2016.5.26。福岡

神原政仁、橋爪圭司. 当センターにおける経皮的髄核摘出術(Disc-FX®)の治療経験.
第46回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

山上裕章、塩見由紀代.

洞脊椎神経ブロックの作用機序について－洞脊椎神経ブロックが有用であった2症例の検討から－. 第46回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

藤原亜紀、渡邊恵介、篠原 こずえ、木本勝大、福本倫子、川口昌彦.

前医でのCT脊椎造影との比較により髄液漏出点を推定できた脳脊髄液漏出症の1症例.
第46回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

渡邊恵介、藤原亜紀、福本倫子、木本勝大、篠原 こずえ、川口昌彦.

脳腫瘍による三叉神経痛に対する下顎神経ブロックの経験.
第46回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

川西秀明、岡本全弘、川口昌彦.

胸部大動脈手術中にLaser speckle flowgraphyを用いて測定した眼血流と橈骨動脈圧の関連.
第27回日本臨床モニター学会総会. 2016.4.29. 沖縄

熊野穂高、森下 淳.

当院の体幹ブロックでは安全な局所麻酔投与量が守られているか？～過去1年間の振り返り～.
日本区域麻酔学会第3回学術集会. 2016.4.15. 弘前

岩田正人、葛本直哉、赤崎由佳、森岡匡世、中山佳奈、松澤伸好、下村俊行.

当院における区域麻酔の状況－診断に苦慮した自験例と共に－.
第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

椿 康輔. 帝王切開術後、手術室退室前の血圧低下が初期症状であった羊水塞栓症の1例.

第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

松浦秀記、藤本祐子、岩田敏男、加藤晴登. 高齢女性の抜管直後に陰圧性肺水腫をきたした一例.
第 23 回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

山本由美子、熊野穂高、中田宏美、北山 麻佑子、重松文子、森下 淳、山木良一、小松久男.
脊椎麻酔下の術中に発症し救命しえた肺塞栓症の一症例—その後確立した当院の DVT 予防ガイドライン—. 第 23 回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

木本勝大、渡邊恵介、福本倫子、藤原亜紀、篠原 こずえ、川口昌彦.
他院発症の硬膜穿刺後頭痛 (Postdural Puncture Headache)の検討.
第 45 回日本慢性疼痛学会. 2016.2.26. 佐賀

中森裕毅、金丸栄樹、吉河 惇、森島 久仁子、前田琢磨、亀井政孝、吉谷健司、大西佳彦.
Plastic bronchitis の関与が疑われる気道閉塞が生じ換気困難となった Fontan 循環症例.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

川崎達也、安宅一晃、新井正康、川原 千香子、児玉貴光、仙頭佳起、中田孝明、藤谷茂樹、藤原紳佑、
三宅章公、織田成人. Rapid Response System に関わる用語の日本語訳と定義.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

藤谷茂樹、安宅一晃、新井正康、川崎達也、川原 千香子、児玉貴光、仙頭佳起、中田孝明、藤原紳佑、
三宅章公、織田成人.
RRS オンラインレジストリー—National Early Warning Score(NEWS)を用いたスコアリングによる
評価—. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

三宅章公、安宅一晃、新井正康、川崎達也、川原 千香子、仙頭佳起、中田孝明、藤谷茂樹、藤原紳佑、
三宅章公、織田成人. 院内心停止レジストリー.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

児玉貴光、安宅一晃、新井正康、川崎達也、川原 千香子、児玉貴光、仙頭佳起、中田孝明、藤谷茂樹、
藤原紳佑、織田成人. Rapid Response System における国際情勢と海外交流.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

中田孝明、安宅一晃、新井正康、川崎達也、川原 千香子、児玉貴光、仙頭佳起、藤谷茂樹、藤原紳佑、三宅章公、織田成人. 千葉大学での Rapid Response System の実例.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

貝沼関志、橋本 悟、松田兼一、六車 崇、齊藤 憲輝、七戸康夫、坂本照夫、水谷太郎、安宅一晃、佐藤直樹. 集中治療専門医像のパラダイムシフトに相応した教育プログラムの更新について.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

森下 淳、山木良一、熊野穂高、小松久男. 当院における早期リハビリテーションへの取り組み.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

後藤安宣、呉原弘吉、沖田寿一、椿 康輔、西和田 史子、立野早織、川口竜助、安宅一晃.
病院全館停電時の対応. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

園部奨太、井上聡己、内藤祐介、寺田雄紀、野村泰充、安宅一晃、川口昌彦.
手術患者の悪夢発生に対する ICU 管理の影響ープロペンシティブスコア解析を用いた検討.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

紺田 真規子、平尾 収、西村信哉. 傍腫瘍性辺縁系脳炎の 3 症例.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

川口 なぎさ、木村千穂、安宅一晃、堀江 沙矢香、松村京子、宮原聡子、松下千紘、上田 小百合、千田多絵子、有元秀樹.
RRT ラウンドの振り返りと今後の課題ー病棟看護師への急変に対するアンケート調査からの検討ー.
第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

安宅一晃. ICU rounds. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.11. 神戸

瓦口至孝. ABCD sonography 肺エコー講習会.

第 43 回日本集中治療医学会学術集会 ハンズオンセミナー. 2016.2.11. 神戸

安宅一晃. Be An Intensivist コース. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.11. 神戸

安宅一晃. 第 20 回 S E D 指導者養成コース 第 61 回 S E D 実践セミナー.

第 11 回日本医学シミュレーション学会学術集会 ハンズオンセミナー. 2016.1.31. 東京

磯田裕子、菊田美子、下川 充.

リスクマネージャ会の新たな取り組みー多職種による小集団活動の導入ー.

日本医療マネジメント学会第 11 回奈良支部学術集会. 2016.1.30. 奈良

<国際学会発表：座長>

Masahiko Kawaguchi. Training in neuroanaesthesia(global perspectives).

16 t h World Congress of Anaesthesiologists. 2016.8.29. Hong Kong

<国内学会発表：座長>

渡邊恵介. 当院で経験した小児疼痛患者症例. 第 7 回関西痛みの診療研究会. 2016.12.17. 大阪

渡邊恵介. 線維筋痛症の脳画像と治療. 第 7 回関西痛みの診療研究会. 2016.12.17. 大阪

所 昭宏、四宮敏章. ここが知りたかった～緩和ケアで使える心療内科エッセンス.

第 21 回日本診療内科学会総会・学術集会. 2016.12.4. 奈良

川口昌彦. 帯状疱疹-小豆島における疫学研究から分かってきたこと.
第 24 回奈良痛みの治療研究会. 2016.11.19. 奈良

渡邊恵介. 一般演題 (かかりつけ医での帯状疱疹神経痛の治療、市中病院における帯状疱疹に対するペインクリニック診療、急性期帯状疱疹に対する神経ブロック治療の有効性、難治性帯状疱疹痛に対する脊椎刺激療法). 第 24 回奈良痛みの治療研究会. 2016.11.19. 奈良

斎藤貴徳、川口昌彦. 術中脊髄機能モニタリングの現状と問題点.
第 46 回日本臨床神経生理学会. 2016.10.27. 福島

川口昌彦. 大血管手術におけるモニタリングの信頼性の向上を図るための point.
第 46 回日本臨床神経生理学会第 3 回脳脊髄術中モニタリング懇話会. 2016.10.27. 福島

井上聡己. 新時代を迎えた肺高血圧症治療. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.18. 横浜

井上聡己. ポスター⑤. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.17. 横浜

川口昌彦. 周術期の口腔ケア-急性期から在宅まで-.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.17. 横浜

古家 仁. 麻酔科診療にかかわる看護師・コメディカル育成の現状と課題.
日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.17. 横浜

川口昌彦. 大血管手術と脳保護. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

吉谷健司. 大血管手術と脳保護. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

吉谷健司. 留学について. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

北口勝康. ポスター①. 日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会. 2016.9.16. 横浜

加藤雅志、四宮敏章. サイバー就労・患者会・患者遺族支部部会.
第 1 回日本がんサポーターズケア学会学術集会. 2016.9.4. 東京

椿 康輔. 物語の中に描かれた医療～麻酔、手術、輸液など～.
第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

園部奨太. M&M カンファランス. 第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

川口昌彦. 高齢者医療の現実と矛盾～思い通りの死に方は？.
第 3 回若手麻酔科医のための麻酔セミナー2016. 2016.9.4. 大阪

川口昌彦. 気道管理困難への対応～筋弛緩薬を上手に使いましょう～.
第 6 回奈良麻酔科シンポジウム. 2016.7.29. 大阪

平井勝治. クリティカルケア領域における新たな褥瘡予防の考え方.
第 61 回日本集中治療医学会近畿地方会. 2016.7.9. 大阪

後藤安宣. 症例報告 I. 第 61 回日本集中治療医学会近畿地方会. 2016.7.9. 大阪

熊野穂高. 呼吸管理. 第 61 回日本集中治療医学会近畿地方会. 2016.7.9. 大阪

渡邊恵介. 慢性痛 2. 日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

山上裕章. 肩の痛みをどうするか？-整形外科医からのメッセージ-.
日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

齊藤洋司、橋爪圭司. 痛み医療の功罪. 日本ペインクリニック学会第 50 回大会. 2016.7.9. 横浜

佐々木 達也、川口昌彦. 合併症から学ぶ. 第 22 回日本脳神経モニタリング学会. 2016.7.2. 東京

安宅一晃. 敗血症性ショックを合併した汎発性腹膜炎に対する surgical therapeutic strategy—敗血症死ゼロを目指して—. 第 6 回関西 Sepsos 研究会. 2016.6.24. 大阪

川口昌彦. 整形外科手術における神経モニタリング.
第 6 回奈良術中神経モニター講習会. 2016.6.11. 大阪

安宅一晃. 麻酔科医に必要な鎮静の知識. 日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

齊藤繁、川口昌彦. Neuroscience up to date : postoperative cognitive dysfunction.
日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

北口勝康. リスクマネジメント 2. 日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.27. 福岡

川口昌彦. 脳神経外科麻酔の最前線. 日本麻酔科学会第 63 回学術集会. 2016.5.26. 福岡

川口昌彦. 痛みの課題から治療戦略へ. 奈良ペインフォーラム. 2016.5.21. 奈良

渡邊恵介. ペインクリニシヤンのキャリアパス.
第 46 回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

渡邊恵介、橋爪圭司. こだわりの神経ブロック.
第 46 回関西ペインクリニック学会学術集会. 2016.5.14. 大阪

川口昌彦. 下肢の神経ブロック. 日本区域麻酔学会第3回学術集会. 2016.4.15. 弘前

渡邊恵介. 運動器慢性疼痛に対する薬物療法. 第6回痛みを考える会. 2016.3.19. 奈良

佐々岡 紀之. 一般演題座長. 第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

川口昌彦. 奈良医大の進むべき道とMBT構想.
第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

吉谷健司. USCDでの2年間の留学を終えて. 第23回奈良県医師会麻酔部会学術講演会. 2016.3.5. 奈良

森本昌宏、橋爪圭司. 神経ブロック、外科療法（口顔面1）. 第45回日本慢性疼痛学会. 2016.2.26. 佐賀

川口昌彦. 区域麻酔に関する最近の知見. 第1回奈良区域麻酔研究会. 2016.2.20. 奈良

下村俊行. 日本における超音波ガイド下神経ブロック10年の変遷.
第1回奈良区域麻酔研究会. 2016.2.20. 奈良

井上聡己. 人工呼吸の考え方.
Update Seminar in Anesthesia and Critical Care Vol.2. 2016.2.15. 奈良

安宅一晃. Papid Response System 検討委員会.
第43回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.14. 神戸

安宅一晃. 院内感染をいかに予防するかー21世紀の挑戦ー.
第43回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

安宅一晃. 肺エコー. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

井上聡己. その他. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.13. 神戸

安宅一晃. 重症度・予後評価. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

井上聡己. 心臓・循環・体液管理②. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

川口昌彦. 神経②. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

平井勝治. 鎮静・鎮痛・せん妄・早期離床. 第 43 回日本集中治療医学会学術集会. 2016.2.12. 神戸

山上裕章. 頸椎疾患のペインクリニック—透視化インターベンショナル治療を中心に—.
第 14 回痛みの臨床フォーラム. 2016.2.6. 大阪

川口昌彦. 医療と介護を結ぶ ICT—次世代地域医療介護連携ネットワークシステムについて—.
日本医療マネジメント学会第 11 回奈良支部学術集会. 2016.1.30. 奈良

川口昌彦. 緩和医療—がん哲学外来とがん哲学教室—.
第 47 回奈良麻酔集中治療セミナー. 2016.1.29. 奈良